

静岡県森町における健康長寿の推進について



森町ロゴマーク

1 健康寿命について

- 平成22年の健康寿命（厚生労働省）において、静岡県は、男性全国2位、女性全国1位（静岡県が独自に算出した男女計では、全国1位）となった。

2 お達者度について（静岡県独自の指標）

- (1) 静岡県では、健康長寿をさらに推進するため、65歳の平均自立期間（介護を受けたり病気で寝たきりになったりせず、自立して健康に生活できる期間）いわゆる「お達者度」を、市町別に算出している。平成24年分が最新で、4回目の算出となる。

<65歳の平均自立期間「お達者度」の考え方について>

要介護度2～5でない状態を「自立している（お達者である）」と定義して、市町別に健康な期間を求めている。

先進・優良事例の紹介①(静岡県森町)

(2) 平成24年お達者度(H27.8月公表)の結果概要

- ① 静岡県全体の平成24年「お達者度」は、男性17.50年、女性20.79年で、昨年に比べ、男性0.09年、女性0.15年伸びた。
- ② 「お達者度」が最も長い市町は、男女ともに森町で、男性が19.49年、女性が22.05年であった。
- ③ 過去の結果（過去3年(H22→H23→H24)で、いずれも上位に入った市町)
 - ア 男性：**森町(2位→1位→1位)**、川根本町（5位→3位→2位）、磐田市（3位→4位→5位）
 - イ 女性：**森町(1位→4位→1位)**、南伊豆町（4位→3位→2位）、吉田町（3位→2位→3位）、川根本町（2位→1位→4位）

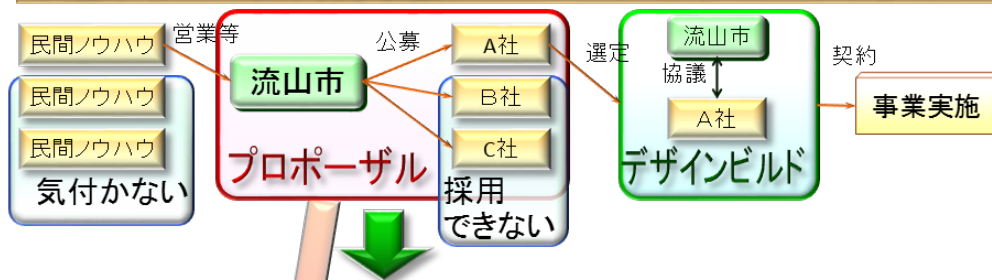
先進・優良事例の紹介②(千葉県流山市)

(1) FM施策の事業者提案制度

・流山市のFMは「2つのPPP※」により先進自治体の事例をアレンジして積極実践
 ⇒民間提案を基に複数のFM施策を実施

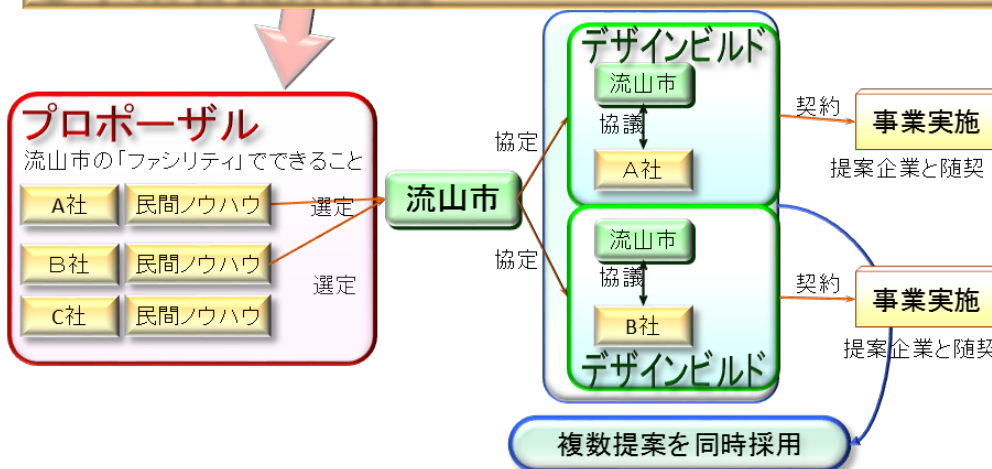


●通常のFM(民間提案型)



契約方法	協議成立時に随意契約
業者選定	プロポーザル(A4:1枚+α)
報酬	・既存予算の付け替え ・予算の削減相当額 ・広告料等の収入・補助金等 (・新規に予算設定)
提案条件	・「ファシリティ」を活用した事業 ・新たな財政負担が生じない
備考	提案は全体公募+随時受付

●事業者提案制度



随意契約の保証により自由度の高い民間提案を公募・全庁一丸体制による協議で事業化

(備考)平成28年2月1日第7回経済・財政一体改革推進委員会
千葉県流山市提出資料より抜粋

先進・優良事例の紹介②(千葉県流山市)

現在進行中の改革事例

(2) 流山おおたかの森駅前市有地活用事業

③ 事業の目的・内容・方針

事業の目的

流山市の新拠点にふさわしい交流空間を形成すること

整備内容

市民からの要望の強い **音楽ホール**、
旅券発給機能も備えた **市役所の出張所**、
シティホテル 等からなる **複合施設** を整備

取組方針

民間活力を利用して、施設整備にあたっては、**市の財政負担を発生させない。**



等価交換方式 + 定期借地権
方式における施設構成イメージ

